山都町立潤徳小学校　学校だより

狭霧（さぎり）の朝

令和４年６月７日（火）　第１５号
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

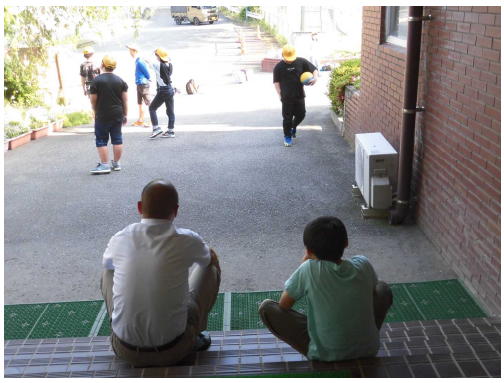
潤徳小HP
QRｺｰﾄﾞ

「先生あのねタイム」（教育相談）を実施しました

６月は人権教育月間・いじめ根絶月間です。この機会に、子どもたちが困っていることがないかの情報収集をする。また「SOSの出し方に関する教育」（命や暮らしの危機に直面したとき，誰にどうやって助けを求めればよいか具体的かつ実践的な方法を学ぶ教育）の練習の場とするというねらいで、先週個人面談の形で標記の時間を設定しました。

個人面談は児童が希望した職員で行いました。校長・教頭の出番もありました。児童と関わる時間は少ないのですが、こうやって子どもたちから声がかかるというのはとてもありがたいことです。私が担当した子からもいろいろな情報を聴くことができました。早期に対応が必要な事については、即動きたいと思います。もし、ご家庭からも気になる事や相談等ありましたら、気軽に潤徳小学校（0967−72−0085）までご連絡ください。※校長室は「千客万来」常に開放しています。いつでもお待ちしております(^▽^)

右下の写真は、先週金曜日の放課後に5・6年児童がバス到着時刻まで外で遊びながら待っている様子です。手前に後ろ姿で映っているのは、担任の立山先生と　　くんです。2人が親子の様に並んでいる様子を見て「いい光景だなあ！」と思い、シャッターを切りました。奥の方では、運動場での遊びを終えた後に「誰がジャンプしてしだれ桜の枝に届くか」を争っていました。こうした「外遊び」が本校の体力づくりにつながっており、本校は過去2回にわたり、体力優秀の表彰を受けています。



潤徳抄

６月の児童運営委員会で、「廊下を走る人が多い。注意しても言うことを聞いてくれない」という意見が出された。鬼ごっこに夢中の低学年の子たちのことである▼鬼ごっこメンバーに入っている私にも責任がある。「校内は走らない！歩き鬼」と伝えているのだが、捕まらないように子どもたちは走ってしまう。とうとう苦情が出た。しかし、「ルール厳守」を教える絶好のチャンスだ▼先週の引き渡し訓練翌日の昼休み、３年教室に行ったら、　　さんがサイコロ問題の解答に続けて「通学路での危険箇所」宿題について話してくれた。続いて　　さんからも、「以前田んぼが浸かって水位がかなり高いところまで大変だったことがあった」という話をしてくれた▼こちらが発信したことに対して、すぐに反応してくれたことがうれしい。▼最近、潤徳小HPのアクセス数がスゴイ勢いで増えている。毎朝、確認して手帳に記録しているが、１週間で６２０件（特に、この土日だけで２５０件）の増だった！